

要約：デジタル製品パスポートは、すでに今日でも費用対効果が高いのです

ファッション・テキスタイル業界向けホワイトペーパーの要点を4ページにまとめました。

EUの義務化は2029年に施行される見込みです。そのメリットは、すでに今日から実感できます。デジタル製品パスポートは、その大部分が、皆様がすでに保有しているデータで構成されています。現在、これらのデータはサテンリボンに高コストで印刷され、9カ国語に翻訳された後、在庫がなくなった時点で廃棄されています。

指標	値
年間の節約額	110,790 ユーロ
販売した部品1個あたりの節約額	0.44 ユーロ
投資回収までの月数	3.5

年間販売数25万点、商品・色の組み合わせが1,200通り、オンライン直販比率が40%の衣料品ブランドを対象としたモデル計算です。すべての前提条件は開示されており、実際の数値に置き換えることが可能です。

ギュンター・ライヒェルト氏。繊維エンジニアであり、情熱あふれる起業家であり、トランスパレオ社の取締役会会長です。2026年8月 / 9月。

請求書をひと文で

この文書は、一言で要約できます。EUの義務化は2029年に予定されており、資金はすでに用意されています。

欧州委員会は、2026年5月27日のDG GROWによるプレゼンテーションにおいて、繊維製品に関する委任法規を2027年の第3四半期または第4四半期に公布し、2029年よりDPPの適用を義務付けると発表しました。これに対する一般的な反応は、様子を見るというものです。私は、これは大きな損失につながる過ちだと考えています。デジタル製品パスポートの利点は、義務化そのものにあるわけではありません。その利点は、現在、高コストをかけてサテンリボンに印刷し、多くの言語に翻訳している製品データを保有していることにあります。そのデータは、文字が小さすぎて誰も読まず、残りはその後廃棄されているのです。

この費用は、待機している間、毎日発生します。義務化まであと2～3年ある場合、本稿のモデルケースでは、その総額は30万ユーロ以上に達し、文字通り無駄になってしまうことになります。

そのデータは、とっくにお手元にあるはずです

素材構成、糸番手、織物種類、坪量、お手入れ方法、製造地、サイズ表、サイズ、色、認証書、コーディネートのおすすめ：これらすべては、すでに御社のPIM、ERP、テックパック、認証書フォルダに収録されています。真に有用なファッション用DPPの約4分の3は、既存のデータで埋めることができますと思います。新たに何かを考案する必要はありません。必要なのは、それらを統合することだけです。Transpareoを使えば、さまざまなチャンネルを通じて、簡単かつ迅速にそれを実現できます。

これまでお持ちではなかったマーケティングチャンネル

ラベルのコスト削減以上に、私にとってさらに重要なことがあります。衣類に付いたQRコードは、お客様の顧客全員に確実に届く唯一のチャンネルです。これをマーケティングに有効に活用すべきです。顧客ロイヤルティの向上、クロスセルの促進、そしてその他多くの施策に役立ててください。このモデルケースでは、年間15万点、15万件の顧客接点が、これまで市場の中で跡形もなく消えてしまっていたことになります。

官僚主義という怪物は、ついでに退治されるものです。コンプライアンスから始めるのはやめましょう。収益重視の組織体制から始めましょう。義務が課せられた時点で、パスポートの登録は単なる形式的な手続きに過ぎなくなります。登録手続きは今日、ご自身で行っていただきますが、将来的にはTranspareoが代行できるものと想定しております。プロジェクトでもなければ、期限に追われることもなく、コンサルティング契約も不要です。業界が恐れるあの「怪物」は、プロジェクトとして進めることなく、この時点で既に退治されているのです。

お客様のデータという宝、それこそが真の利益です

製品は、あらゆる企業の心臓部です。そのデータは、ERPやPIMに分散して保存されているほか、一部は個々の従業員のExcelリストに、また一部はサプライヤーからのPDFファイルに含まれています。DPPは、御社の事業の中核となる部分を一元的にデジタル化する、初めての外部イニシアチブです。この貴重なデータの宝庫は貴社に属するものであり、いつでも全体または一部を復元することが可能です。自社のAIアプリケーションやエージェント型アプリケーションのトレーニング、調達・生産計画、研究開発などに活用できます。パス（Pass）を1つたりとも公開することなく、これらが実現します。パスこそがアプリケーションであり、データこそが資産なのです。

具体的にどのようなことをお勧めするか

-**まずは小規模から始めてみましょう。**社内にすでにあり**、確認の手間がかからないデータのみを使用して、20~30のモデルから始めます。**基本プランの月額料金は139~199スイスフランで、毎月解約が可能であり、データはいつでも完全にエクスポートできます。金銭的なリスクも契約の縛りもありません。今週すぐに始めない理由など、そもそもありません。 -**すぐに公開しましょう。 **すべてが完成してからではな

く、今すぐです。お客様にとって、お手入れ方法、サイズ表、素材情報、コーディネート提案が記載されたガイドは、今日この瞬間からすでに価値のあるものです。顧客は、2029年になっても、Tier-3のサプライチェーンデータを期待しているわけではありません。-**QRコードの導入は、次回のラベル変更に合わせて実施しましょう。**そうすれば、導入費用は実質的にかかりません。これを特別キャンペーンとして行くと、二重の費用がかかってしまいます。-**ラベルにはその利点を明記してください。***「デジタル製品パス：お手入れのコツ、お勧めのコーディネート、延長保証」*と記載し、単なるコードだけを載せるのは避けましょう。この一文はコストがかからず、スキャン率を飛躍的に高めます。これが、マーケティング面での投資効果を左右する重要な要素となります。-**コレクションごとに導入範囲を拡大してください。**義務化されるまでに、2~3年かけてデータ品質、サプライヤーとの連携、プロセスの定着を築き上げることができ、その間に導入費用は数倍の利益として回収されるでしょう。さらに、計り知れない顧客ロイヤリティと追加売上も期待できます。

この要約を読んだ後、たった一つだけ行うことがあるとすれば、ラベル供給業者から直近の請求書を受け取り、その金額を数量で割ってみてください。この一つの数字こそが、デジタル製品パスに関する真剣な議論の第一歩となります。私が話を伺うほとんどのブランドにおいて、その金額は経営陣が想定していたものよりも高いのが実情です。

コスト、マーケティング、義務の枠を超えた4つの効果

販売がとくに終了した後も、パスは商品に残ります。

****ブランド保護と模倣品対策。**模倣品は、高級品業界にとって数十億規模の損失をもたらします。お客様が管理・署名したデータレコードを参照する一意の識別子は、出所の証明となります。偽造業者はQRコードをコピーすることはできても、御社のデータベースに有効なエントリを作成することはできません。プレミアムブランドやラグジュアリーブランドにとって、これが最大のメリットと言えるでしょう。また、DPPでは、複雑な追加技術を用いることなく、すぐにこの機能をご利用いただけます。今日、製品ごとに一意の識別子を構築しておけば、NFC、RFID、NFTに基づく所有権証明にも対応できる準備が整うことになります。

****商品のパーソナライズ。**Transpareoでは、販売ショップの経営陣による権限付与を受けて、アプリケーションマネージャーにて購入者の氏名や、ご希望に応じて購入に関するその他の情報を登録し、DPPに永続的に記録することができます。

****中古市場における価値の維持。**中古市場は新品市場よりも急速に成長しています。素材や来歴の履歴が完全に把握できる商品は、中古市場でより高い価格がつき、それが新品販売における消費者の購入意欲にも好影響を与えています。2人目の所有者がスキャンを行い、貴社にたどり着きます。貴社にとって利益にならない中古品の購入が、見込み客へとつながるのです。

****可読性。**4層のサテンリボンに4ポイントの文字で9カ国語が記載されていても、60歳以上の顧客にとっては事実上読めません。パスポートは拡大表示が可能で、読み上げが可能であり、コントラストも高く、欧州アクセシビリティ法にも準拠しています。40言語への自動対応により、新たな市場への展開にラベル幅の追加コストは一切かかりません。また、バングラデシュ、ベトナム、中国のサプライヤーも、それぞれの言語で同じ情報を確認することができます。

Transpareoについて

ツークのテック・クラスターに本社を置くスイスのTranspareo AG社は、あらゆる業界や規模の企業向けに、40言語でデジタル製品パスポートの作成、管理、公開を行うセルフサービス・ポータルを提供しています。フロントエンドの「Transpareo Time Machine」はオープンソースです。

本ポータルは、すでに現在、EUのエコデザイン規則が定めるデジタル製品パスポートに関する要件、および2026年7月15日の実施決定（EU）2026/1736で引用された調和規格を完全に満たしています。データの登録はすでに可能であり、デジタル製品パスもすでに利用可能です。

「[洞察と展望](#)」では、40カ国語で豊富な専門知識をご覧ください。

-**メディアお問い合わせ先：**ギュンター・ライヒェルト（Transpareo AG 取締役会会長）、
presse@mail.transpareo.com- **本社：**Tech Cluster Zug, 6300 Zug, スイス -**DPPポータル：**
transpareo.com

ホワイトペーパーの全文と、この計算の前提条件を独自の数値に置き換えていただけるExcel計算ツールは、
[当社の「繊維製品パスポート」ページからダウンロードいただけます。](#)

参考となる計算例です。法律、税務、投資に関するアドバイスではありません。

著作権2026 Transpareo AG、ツーク、スイス - transpareo.com